

令和6年度当初予算
令和5年度2月補正予算
の概要

保健医療介護部

目 次

1	保健医療介護部 令和6年度当初予算・令和5年度2月補正予算総括表	1
2	令和6年度当初予算・令和5年度2月補正予算における主要施策	
(1)	ワンヘルスセンター研究力強化費（保健医療介護総務課）	2
(2)	ワンヘルス体験学習ゾーン（仮称）基本構想策定費（保健医療介護総務課）	3
(3)	アジア新興・人獣共通感染症センター（仮称）誘致推進費（保健医療介護総務課）	4
(4)	ワンヘルスに関する国際会議誘致費（保健医療介護総務課）	5
(5)	ふくおか健康づくり県民運動事業費（健康増進課）	6
(6)	新興感染症の発生に備えた検査体制・施設整備費（がん感染症疾病対策課）	7
(7)	地域猫活動支援費（生活衛生課）	8
(8)	外科医確保のための遠隔手術指導支援費（医療指導課）	9
(9)	少年の大麻乱用防止相談支援費（薬務課）	10
(10)	電子処方箋導入促進費（薬務課）	11
(11)	在宅医療及び介護現場における利用者等からの暴力・ハラスメント対策費（高齢者地域包括ケア推進課）	12～13
(12)	後期高齢者医療負担金（医療保険課）	14
(13)	介護給付費負担金（介護保険課）	14

保健医療介護部 令和6年度当初予算・令和5年度2月補正予算総括表

1 一般会計 (単位:千円)

款名	項名	16か月予算額				財源内訳(16か月予算)				16か月予算額				比較			
		令和5年度 12月補正予算額 【経済対策】 (A)	令和5年度 2月補正予算額 【経済対策】 (B)	令和6年度 当初予算額 (C)	計 D=A+B+C (D)	国支出金	地方債	その他	一般財源	令和4年度 12月補正予算額 【経済対策】 (E)	令和4年度 2月補正予算額 【経済対策】 (F)	令和5年度 当初予算額 (G)	計 H=E+F+G (H)	16か月予算		当初予算	
														増減額 D-H	伸率 D/H (%)	増減額 C-G	伸率 C/G (%)
保健費	1 保健企画費			7,718,695	7,718,695	24,410	240,800	88,786	7,364,699			7,580,499	7,580,499	138,196	101.8%	138,196	101.8%
	2 健康対策費		28,075	9,659,320	9,687,395	5,338,757		29,844	4,318,794			10,082,281	10,082,281	△ 394,886	96.1%	△ 422,961	95.8%
	3 生活衛生費		747,891	2,135,768	2,883,659	1,283,204	2,100	230,543	1,367,812	76,000		84,129,580	84,205,580	△ 81,321,921	3.4%	△ 81,993,812	2.5%
	4 医薬費	2,421,354	1,136,273	15,926,056	19,483,683	8,316,437		5,927,244	5,240,002			16,397,719	16,397,719	3,085,964	118.8%	△ 471,663	97.1%
	5 医療介護費	1,695,802		199,708,347	201,404,149	1,694,364		1,631,591	198,078,194			194,574,227	194,574,227	6,829,922	103.5%	5,134,120	102.6%
	6 高齢者支援費	1,969,230		9,002,160	10,971,390	506,163	687,400	1,708,641	8,069,186	563,372		10,440,780	11,004,152	△ 32,762	99.7%	△ 1,438,620	86.2%
計		6,086,386	1,912,239	244,150,346	252,148,971	17,163,335	930,300	9,616,649	224,438,687	639,372		323,205,086	323,844,458	△ 71,695,487	77.9%	△ 79,054,740	75.5%

2 特別会計 (単位:千円)

会計名	令和6年度 当初予算額 (A)	令和5年度 当初予算額 (B)	増減額 (A)-(B)	A/B (%)	令和6年度の財源内訳		備考
					国支出金	その他	
国民健康保険特別会計	457,024,929	460,087,933	△ 3,063,004	99.3%	146,150,093	310,874,836	

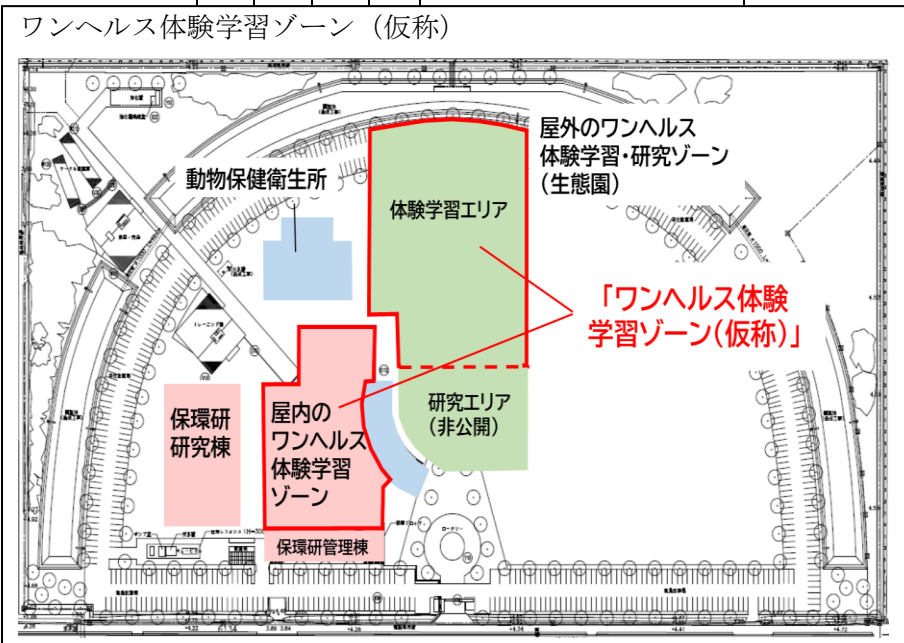
3 公営企業会計 (単位:千円)

会計名	区分	令和6年度 当初予算額 (A)	令和5年度 当初予算額 (B)	増減額 (A)-(B)	A/B (%)	令和6年度の財源内訳					損益	備考
						医業収益	医業外収益	企業債	県負担金	内部留保資金		
病院事業会計	収益的収支	2,647,489	2,737,242	△ 89,753	96.7%	2,349,097	89,532		308,071		99,211	
	資本的収支	696,108	742,695	△ 46,587	93.7%			170,200	272,196	253,712		
計		3,343,597	3,479,937	△ 136,340	96.1%	2,349,097	89,532	170,200	580,267	253,712	99,211	

令和6年度当初予算・令和5年度2月補正予算における主要施策

保健医療介護部
(単位：千円)

課名	科目			新規別	主要施策事項名	予算額 (一般財源)	前年度予算額 (一般財源)	事業の概要	備考
	款	項	目						
保健医療介護総務課	3	1	2	新規	ワンヘルスセンター研究 力強化費	6,602 (6,602)	0 (0)	<p>1 事業目的 保健環境研究所（以下「保環研」という。）の研究環境を充実させることにより、ワンヘルスセンターの中核施設となる保環研を、ワンヘルスに関する課題解決に向けた調査・研究に取り組み、世界におけるワンヘルスの推進に貢献する研究施設へと発展させる。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) ワンヘルス研究の推進に向けた基盤整備 6,206 保環研の特徴、強みを活かし、保環研に、データサイエンス技術を活用したワンヘルス研究を推進するための基盤を整備する。</p> <p>① ワンヘルス統合データベースの構築 これまで地方衛生・環境研究所として蓄積してきたデータと、今後新規に取得する環境DNA等の生態系に存在する遺伝子情報データを包括したワンヘルス統合データベースを構築する。</p> <p>② 高性能ワークステーションの整備 ビッグデータを高速処理・解析することができる高性能ワークステーションを整備する。</p> <p>(2) 研究基盤整備に向けたリスキリングの導入 396 最先端の研究情報や解析手法の収集、先端的な研究を牽引している研究者とのネットワーク構築、データサイエンススキルを含む他分野に関するスキル習得を促進するため、保環研に、e-ラーニングや大学・学会派遣によるリスキリングを導入する。</p>	

課名	科目			新規別	主要施策事項名	予算額 (一般財源)	前年度予算額 (一般財源)	事業の概要	備考
	款	項	目						
保健医療介護総務課	3	1	2	新規	ワンヘルス体験学習ゾーン(仮称)基本構想策定費	6,843 (6,843)	0 (0)	<p>1 事業目的 令和9年度中の供用開始を目指しているワンヘルスセンター内に、屋内外が連携した「ワンヘルス体験学習ゾーン(仮称)」を整備するに当たり、コンセプトや機能、整備方針等を定める基本構想を策定する。これにより、国内外から多くの人が集まり、ワンヘルスに関して学び、体験する場を提供することを目的とする。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 整備に必要な情報の収集 6,767 基本構想の策定に向け、運営方法や来訪意欲につながる展示に関するマーケティング調査や、専門的立場からの展示配置・動線計画の検討などの基本構想策定支援業務を委託する。</p> <p>(2) 庁内検討会の実施 76 情報収集の結果を踏まえ、庁内検討会において、基本構想を検討する。 [検討内容] 基本コンセプト、展示基本計画、集客計画、事業方式、整備スケジュール</p>	
<p>ワンヘルス体験学習ゾーン(仮称)</p> 									

令和6年度当初予算・令和5年度2月補正予算における主要施策

保健医療介護部
(単位：千円)

課名	科目			新規別	主要施策事項名	予算額 (一般財源)	前年度予算額 (一般財源)	事業の概要	備考
	款	項	目						
保健医療介護総務課	3	3	5	一部新規	アジア新興・人獣共通感染症センター(仮称)誘致推進費	4,164 (4,164)	5,385 (5,385)	<p>1 事業目的 「アジア新興・人獣共通感染症センター(仮称)」(以下「センター」という。)の九州への早期設置に向け、九州におけるセンターの必要性の機運を高めるため、九州が一体となったモデル事業を実施することを通じて、センター構想の具体化を図った上で、誘致推進本部を立ち上げる。 ※ センター構想：センターの機能・役割、センターと自治体及び大学との連携の在り方を示すもの</p> <p>2 事業内容</p> <p>①(1)九州大学との共同プロジェクトの実施 2,584 センター構想を具体化するため、まずは、福岡県と九州大学で実施する人獣共通感染症等に関する共同研究体制を整備する。 [実施内容]・保健環境研究所が保有する臨床検体等を用いて、九州大学と共有するウイルスバンクを整備。 ・九州大学は、当該バンクを活用し、感染経路の解明、治療法の開発に係る研究を実施。</p> <p>①(2)九州一体となったモデル事業への展開 814 九州大学との共同プロジェクトを九州各県へと展開することにより、関係機関の役割分担やセンター設置の効果・課題を明確化する。 [実施内容]・九州各県の自治体及び大学を訪問し、共同プロジェクトへの参画について協議。</p> <p>(3)誘致推進本部の立ち上げ準備 766 誘致推進本部設立に向け、関係者会議(自治体、大学、経済団体)を実施するとともに、パンフレットを活用し九州各県、専門家、県民等へ周知する。</p>	

課名	科目			新規別	主要施策事項名	予算額 (一般財源)	前年度予算額 (一般財源)	事業の概要	備考																																	
	款	項	目																																							
保健医療介護総務課	3	3	5	一部新規	ワンヘルスに関する国際会議誘致費	15,361 (15,361)	6,632 (6,632)	<p>1 事業目的 ワンヘルスの専門的な国際会議である「World One Health Congress」(以下「WOHC」という。)を誘致し、世界のワンヘルスにおける福岡県の地位向上、国や国際機関との協力関係の構築、ノウハウの習得を図る。 WOHCの福岡開催を通じ、ワンヘルス国際フォーラムを、世界からの注目度が高く、発信力のある国際会議へと発展させることで、世界のワンヘルスの推進に貢献し、人獣共通感染症等の脅威から県民の命、健康、生活を守ることを目指す。</p> <p>2 事業内容 WOHC2028年大会の誘致を目指し、活動を展開する。</p> <p>(1) 誘致委員会、誘致支援委員会の開催 1,525 地元一丸となった誘致活動を展開するため、誘致委員会(誘致主体)及び誘致支援委員会(誘致委員会の活動をサポート)を開催する。</p> <p>新(2) 2024年南アフリカ大会における誘致活動 9,535 2024年南アフリカ大会(9/20~23)において、PRブースを設置し、大会関係者へのプロモーションを実施する。</p> <p>新(3) 開催地決定に関わるWOHCの大会役員・事務局員の視察受入 4,301 投票権を持つWOHCの大会役員・事務局員を令和7年度までに全員招聘し、開催地選定を目指す。</p>																																		
【2028年大会誘致に向けたスケジュール】																																										
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th colspan="2">WOHC</th> <th>誘致活動</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">2024 (R6)</td> <td>大会前</td> <td>2026年開催地決定</td> <td>PR活用物作成 キーパーソン招聘</td> </tr> <tr> <td>9/20~9/23</td> <td>2024年南アフリカ大会(ケープタウン) 2026年開催地発表</td> <td>PRブース設置</td> </tr> <tr> <td>大会後</td> <td></td> <td>(キーパーソン招聘) 提案書原稿作成</td> </tr> <tr> <td>2025 (R7)</td> <td></td> <td></td> <td>キーパーソン招聘 関連国際会議でのロビー活動 提案書招請状等追加、製本、提出</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2026 (R8)</td> <td>大会前</td> <td>2028年開催地決定</td> <td>WOHC大会役員・事務局員視察受入 (開催決定後)実行委員会へ移行</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>2026年大会 2028年開催地発表</td> <td>PRブース設置 ウェルカムスピーチ</td> </tr> <tr> <td>2027</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2028</td> <td colspan="3" style="background-color: yellow; text-align: center;">World One Health Congress 福岡大会 開催</td> </tr> </tbody> </table>										年度	WOHC		誘致活動	2024 (R6)	大会前	2026年開催地決定	PR活用物作成 キーパーソン招聘	9/20~9/23	2024年南アフリカ大会(ケープタウン) 2026年開催地発表	PRブース設置	大会後		(キーパーソン招聘) 提案書原稿作成	2025 (R7)			キーパーソン招聘 関連国際会議でのロビー活動 提案書招請状等追加、製本、提出	2026 (R8)	大会前	2028年開催地決定	WOHC大会役員・事務局員視察受入 (開催決定後)実行委員会へ移行	9月	2026年大会 2028年開催地発表	PRブース設置 ウェルカムスピーチ	2027				2028	World One Health Congress 福岡大会 開催		
年度	WOHC		誘致活動																																							
2024 (R6)	大会前	2026年開催地決定	PR活用物作成 キーパーソン招聘																																							
	9/20~9/23	2024年南アフリカ大会(ケープタウン) 2026年開催地発表	PRブース設置																																							
	大会後		(キーパーソン招聘) 提案書原稿作成																																							
2025 (R7)			キーパーソン招聘 関連国際会議でのロビー活動 提案書招請状等追加、製本、提出																																							
2026 (R8)	大会前	2028年開催地決定	WOHC大会役員・事務局員視察受入 (開催決定後)実行委員会へ移行																																							
	9月	2026年大会 2028年開催地発表	PRブース設置 ウェルカムスピーチ																																							
2027																																										
2028	World One Health Congress 福岡大会 開催																																									

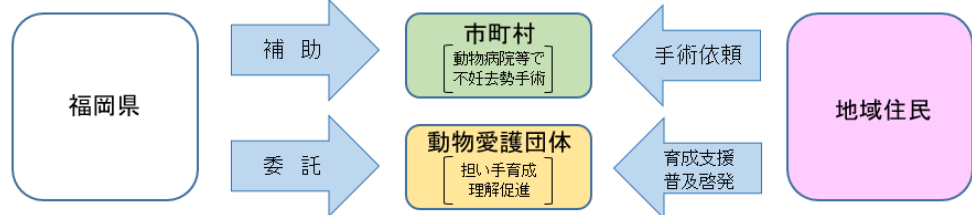
課名	科目			新規別	主要施策事項名	予算額 (一般財源)	前年度予算額 (一般財源)	事業の概要	備考						
	款	項	目												
健康増進課	3	2	2	一部新規	ふくおか健康づくり 県民運動事業費	206,432 (118,129)	331,565 (242,449)	<p>1 事業目的 令和5年度に開始した「スマートソルティング(スマソル)プロジェクト」について、大学や企業、市町村等と連携した取組を継続するとともに、スロージョギングやウォーキングなどの有酸素運動や適度な筋力トレーニング等の習慣を促すための普及啓発を推進し、県民の健康寿命の延伸を目指す。</p> <p>2 事業内容 (1) スマートソルティングプロジェクト 19,380 県民の食塩の適正摂取を進めるために、スマソル弁当の開発を行う企業への支援や、マスメディア等と食品スーパーが連携した広報を行うとともに、市町村等のスマソルレシピ活用を促進する。 ①スマソル弁当の開発、販売を行う企業等に対する支援 ②テレビやSNS等と食品スーパーが連携した広報の強化 ③特定保健指導等におけるスマソルレシピ集の活用促進</p> <p>新(2) 運動習慣定着促進事業 9,935 誰もが取り組みやすく継続しやすい運動(スロージョギングや筋トレ、ケア・トランポリン等)について普及啓発し、実施・継続を促す広報等に取り組む。 ①「おすすめ運動情報発信サイト」の制作 ②「ふくおか健康ポイントアプリ」のPR</p> <p>(3) ケア・トランポリン教室普及・定着推進事業 108,312 ①令和9年度までには地域支援事業へ移行することを要件に、ケア・トランポリン教室実施市町村に対し、教室の自主的・継続的開催に向けて働きかける。 ・ ケア・トランポリン教室開催経費の助成 [補助率] 10/10 ・ インストラクター養成経費の助成 [補助率] 1/2 新 器具購入経費の助成 [補助率] 2/3</p> <p>新(2)新たな実施主体に対して開催に向けて働きかける。 スポーツ団体等に対するケア・トランポリンのデモンストレーションを実施</p> <p>(4) その他県民運動の取組 68,805</p>							
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>ふくおか健康づくり県民運動の概要</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-bottom: 10px;"> ふくおか健康づくり県民運動 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p>ふくおか健康づくり県民会議 (H30.8.10設置)</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p>会長 福岡県知事 副会長 福岡県医師会会長 福岡県商工会議所連合会会長 九州大学総長 福岡県保険者協議会会長</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p>構成員：以下の団体の代表者(119名) 保健・医療関係団体、経済団体、 企業、労働組合、大学、マスコミ、 地域団体、国、県、市町村等</p> </div> </div> <div style="background-color: yellow; text-align: center; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 取組の3つの柱 </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; padding: 5px;"> <p>健(検)診受診率の向上 ・特定健診、がん検診の受診率向上</p> </td> <td style="width: 33%; padding: 5px;"> <p>食生活の改善 ・減塩 ・野菜摂取量の増 など</p> </td> <td style="width: 33%; padding: 5px;"> <p>運動習慣の定着 ・歩数の増加 ・スポーツの推進 など</p> </td> </tr> </table> <div style="background-color: #e6e6fa; text-align: center; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 行動目標 (H31.1.25県民会議総会で決定) </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; padding: 5px;"> <p>「みんなで受けよう！ 特定健診・がん検診」 ・特定健診・がん検診を毎年受診 ・家族や隣人、同僚にも呼びかけ</p> <p>①特定健診受診率70%以上 ②がん検診受診率50%以上</p> </td> <td style="width: 33%; padding: 5px;"> <p>「みんなで食べよう！ 野菜たっぷりもう一皿」 ・地域の食材を取り入れたバランスのとれた食事に努める</p> <p>①1日350グラムの野菜摂取 ②1日あたり小さじ約半分(約2グラム)の減塩</p> </td> <td style="width: 33%; padding: 5px;"> <p>「みんなで始めよう！ 適度な運動」 ・無理のない範囲で運動に取り組み、その取組を継続</p> <p>①1回あたり30分以上、週2日以上の運動</p> </td> </tr> </table> </div>										<p>健(検)診受診率の向上 ・特定健診、がん検診の受診率向上</p>	<p>食生活の改善 ・減塩 ・野菜摂取量の増 など</p>	<p>運動習慣の定着 ・歩数の増加 ・スポーツの推進 など</p>	<p>「みんなで受けよう！ 特定健診・がん検診」 ・特定健診・がん検診を毎年受診 ・家族や隣人、同僚にも呼びかけ</p> <p>①特定健診受診率70%以上 ②がん検診受診率50%以上</p>	<p>「みんなで食べよう！ 野菜たっぷりもう一皿」 ・地域の食材を取り入れたバランスのとれた食事に努める</p> <p>①1日350グラムの野菜摂取 ②1日あたり小さじ約半分(約2グラム)の減塩</p>	<p>「みんなで始めよう！ 適度な運動」 ・無理のない範囲で運動に取り組み、その取組を継続</p> <p>①1回あたり30分以上、週2日以上の運動</p>
<p>健(検)診受診率の向上 ・特定健診、がん検診の受診率向上</p>	<p>食生活の改善 ・減塩 ・野菜摂取量の増 など</p>	<p>運動習慣の定着 ・歩数の増加 ・スポーツの推進 など</p>													
<p>「みんなで受けよう！ 特定健診・がん検診」 ・特定健診・がん検診を毎年受診 ・家族や隣人、同僚にも呼びかけ</p> <p>①特定健診受診率70%以上 ②がん検診受診率50%以上</p>	<p>「みんなで食べよう！ 野菜たっぷりもう一皿」 ・地域の食材を取り入れたバランスのとれた食事に努める</p> <p>①1日350グラムの野菜摂取 ②1日あたり小さじ約半分(約2グラム)の減塩</p>	<p>「みんなで始めよう！ 適度な運動」 ・無理のない範囲で運動に取り組み、その取組を継続</p> <p>①1回あたり30分以上、週2日以上の運動</p>													

令和6年度当初予算・令和5年度2月補正予算における主要施策

保健医療介護部
(単位：千円)

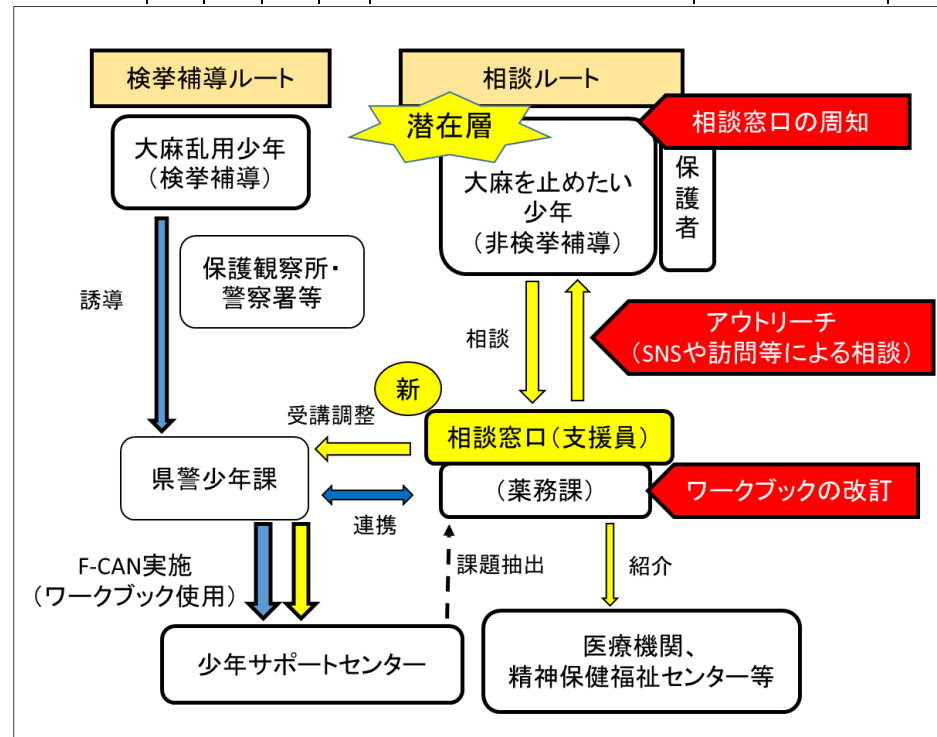
課名	科目			新規別	主要施策事項名	予算額 (一般財源)	前年度予算額 (一般財源)	事業の概要	備考
	款	項	目						
がん感染症 疾病対策課	3	3	5	新規	新興感染症の発生に備えた検査体制・施設整備費	33,665 (18,571)	0 (0)	<p>1 事業目的 新興感染症発生時に、速やかに検査体制及び医療提供体制を立ち上げるため、平時から検査機器の整備や、医療機関に対する施設・設備整備の支援等を行うもの。</p> <p>2 事業内容 (1) 新型コロナ対応を踏まえた行政検査体制の整備 32,564 新型コロナ対応で確保した最大検査体制(560件/日)を速やかに立ち上げるため、検査機器や検査試薬等を整備する。 ①遺伝子抽出装置の整備 ②PCR検査試薬等の備蓄 ③検査機器の保守点検及び計画的更新</p> <p>(2) 医療機関等の検査要員に対する人材育成 1,101 医療機関等による精度の高い検査が実施可能となるよう、平時から保健環境研究所が医療機関等の検査要員に対し、病原体検査の技術研修、検査技術に関する相談対応を実施する。</p> <p>(3) 協定締結医療機関に対する施設・設備整備の支援 [2月補正] 747,891 新興感染症発生時に、病床確保や発熱外来等を行う協定締結医療機関に対して、施設・設備整備費の助成を実施する。 [補助対象] ① 施設整備費(個室病床、個人防護具保管庫等) ② 設備整備費(簡易陰圧装置、検査機器等)</p>	
					[2月補正]	747,891 (373,946)			

課名	科目			新規別	主要施策事項名	予算額 (一般財源)	前年度予算額 (一般財源)	事業の概要	備考
	款	項	目						
生活衛生課	3	3	4	一部新規	地域猫活動支援費	16,955 (14,855)	3,880 (3,880)	<p>1 事業目的 地域猫活動を導入していない市町村（以下、「未導入市町村」という。）に対する支援を行うことにより、地域猫活動実施市町村を増やし、致死処分数の更なる減少を目指す。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 地域猫活動未導入市町村に対する導入の支援 3,355 未導入市町村における自主的な地域猫活動の実施を支援するため、動物愛護団体を活用した、活動の担い手育成等を実施する。 [委託先]地域猫活動を新たに実施する市町村で活動する動物愛護団体 [委託内容]年間11市町村にて実施（3年間で未導入市町村（32市町村）を実施） ・餌やりやトイレの適正管理の協働を通じた担い手育成 ・地域住民の地域猫活動への理解促進（市町村と連携し実施）</p> <p>(2) 不妊去勢手術費用の助成 7,425 地域猫活動における不妊去勢手術費用を助成する。 [補助対象者]地域猫活動を実施する県内市町村（保健所設置市除く） [対象経費]動物病院や動物愛護センターで実施する地域猫の不妊去勢手術費用 [補助率]1/2 [補助上限額]メス 13千円 オス 8千円 [補助件数]675頭/年</p> <p>③(3) 動物愛護センターにおける不妊去勢手術室の新設 5,355 地域猫活動により持ち込まれる猫の不妊去勢のための手術室を整備する。</p>	

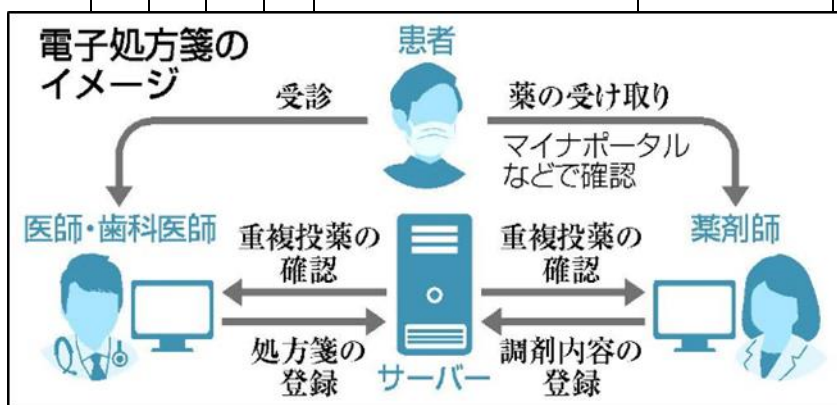


課名	科目			新規別	主要施策事項名	予算額 (一般財源)	前年度予算額 (一般財源)	事業の概要	備考
	款	項	目						
医療指導課	3	4	2	新規	外科医確保のための遠隔手術指導支援費	22,500 (0)	0 (0)	<p>1 事業目的 手術ができる現役世代の外科医不足や地域偏在を是正するため、指導医が不足している地域でも若手外科医が技術を習得できるように支援する。</p> <p>2 事業内容 都市部の病院（指導医）と患者のいる現地の病院（指導を受ける医師）をインターネットで繋ぎ、遠隔で手術指導をする場合に必要な機器設備導入経費に対して助成</p> <p>(1) 指導医がいる病院 7,500 [補助対象経費] モニター、サーバー、接続用周辺機器等購入費、設置工事費 [補助率] 1/2 [補助上限額] 1病院あたり 2,500千円</p> <p>(2) 指導を受ける医師がいる病院 (※) 15,000 [補助対象経費] 内視鏡カメラ、外部用カメラ、モニター、サーバー、接続用周辺機器等購入費、設置工事費 [補助率] 1/2 [補助上限額] 1病院あたり 5,000千円</p> <p>※対10万人医療施設勤務医（外科）の数が全国平均を下回る医療圏に所在する病院であること</p>	
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>ここにメスを入れてください</p> <p>※アノテーション技術とは：手術映像モニター上に描画する技術</p> <p>わかりました</p> <p>音声、映像、アノテーション技術(※)でリアルタイムにやり取り</p> <p>インターネット</p> <p>(1) 指導医がいる病院</p> <p>(2) 指導を受ける医師がいる病院</p> </div>									

課名	科目			新規別	主要施策事項名	予算額 (一般財源)	前年度予算額 (一般財源)	事業の概要	備考
	款	項	目						
薬務課	3	4	4	一部新規	少年の大麻乱用防止相談支援費	11,567 (11,541)	2,287 (2,287)	<p>1 事業目的 若者が利用するSNS等で相談窓口を周知するとともに、大麻を止めたいと思っている潜在層の少年に対し、心理学の専門家（支援員）により積極的にアウトリーチを実施することで、再乱用防止の支援体制を充実させ、県内の大麻乱用少年の減少を目指す。</p> <p>2 事業内容</p> <p>① SNS等を活用した相談窓口の周知 [実施内容] 相談窓口のランディングページを作成し、SNS内で大麻に関連するワードの書き込みや検索をした少年へ動画メッセージを投げかけ、相談窓口へ誘導。</p> <p>② 心理学の専門家によるアウトリーチ型支援 [実施内容] ・動画メッセージの視聴履歴を基に、支援員が少年と同じSNSからメッセージを送信。 ・少年からの相談にSNSや電話、訪問等により対応。 ・少年各個人の置かれている状況や心理的状況を分析し、適切な支援機関につなぐ。</p> <p>[人員配置] 支援員1名を配置 [支援方法] 電話、メール、SNS、対面（来所・訪問）</p> <p>(2) ワークブックの改訂 [実施内容] 少年用大麻再乱用防止プログラム（F-CAN）の実施で得た課題をフィードバックし、F-CANで使用するワークブックを改訂</p>	

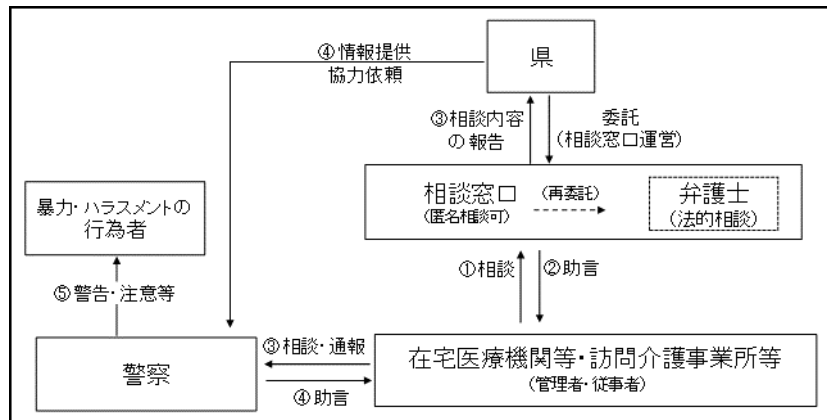


課名	科目			新規別	主要施策事項名	予算額 (一般財源)	前年度予算額 (一般財源)	事業の概要	備考
	款	項	目						
薬務課	3	4	4	新規	電子処方箋導入促進費	[2月補正] 1,136,273 (378,758)	0 (0)	<p>1 事業目的 医療機関が行う電子処方箋管理サービスの導入に係る経費に対し、国・県の負担によりさらに事業者負担を低減することで、電子処方箋の導入促進を図る。</p> <p>2 事業内容 医療機関に対し、電子処方箋管理サービスの導入費用を助成 [2月補正] 1,136,273</p> <p>[補助対象経費] ・電子処方箋管理サービスの導入に係る経費（国システム接続のためのシステム改修費等） ・新機能（リフィル処方箋、処方箋ID検索など）の導入に係る経費</p> <p>[補助対象者] 保険医療機関（病院、診療所、薬局）</p> <p>[補助上限額] 国の補助と合わせて事業者負担が1/2以下となるよう国が設定 （病院：543千円～1,003千円、診療所：97千円～135千円、 薬局：97千円～138千円）</p>	



課名	科目			新規別	主要施策事項名	予算額 (一般財源)	前年度予算額 (一般財源)	事業の概要	備考
	款	項	目						
高齢者地域包括ケア推進課	3	4	2	新規	在宅医療及び介護現場における利用者等からの暴力・ハラスメント対策費	31,570 (0)	0 (0)	<p>1 事業目的</p> <p>在宅の医療及び介護現場における、利用者等からの暴力・ハラスメントに対し、在宅医療・介護従事者の安全を確保するとともに、利用者への在宅医療・介護サービスの継続的で円滑な提供体制の構築を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 利用者等からの暴力・ハラスメント対策に係る体制整備 2,097</p> <p>①暴力・ハラスメントに関する専門部会等の設置 行政・医師会等関係団体・警察等と連携し、従事者の安全確保等の体制構築及びマニュアル内容の充実に係る協議。</p> <p>②在宅医療・介護現場における暴力・ハラスメント対応マニュアル作成 利用者等からの暴力・ハラスメントに対する管理者・従事者の対応方法をまとめた県独自のマニュアルを作成し、関係者へ周知。</p> <p>(2) 在宅医療機関・訪問介護事業所等の管理者及び従事者向け研修 1,397 利用者等からの暴力・ハラスメントに対する対応好事例を横展開するとともに、知識やスキルを取得できる研修を実施。</p> <p>(3) 専用相談窓口（福岡県在宅医療・介護カスハラ相談センター（仮称））の設置 13,367 在宅医療・介護管理者及び従事者から、暴力・ハラスメントの予防・発生後の対応等について、法律相談も含めて受け付ける専用相談窓口を設置。 【相談日時】月曜日～金曜日（土日祝、12月29日～1月3日は除く） 11：00～19：00</p> <p>(4) 緊急時の安全確保対策を講じるための費用補助 9,100 訪問時に身の危険が生じた場合に、外部へSOSを発信するための安全確保対策費用を補助。 【補助対象経費】セキュリティサービス機器導入経費 【補助率】1/2 【補助上限額】13,000円</p>	

専用相談窓口スキーム
(サービス利用者が悪質で警察の介入が必要なケース)



課 名	科 目			新 規 別	主要施策事項名	予 算 額 (一般財源)	前年度予算額 (一般財源)	事 業 の 概 要	備 考
	款	項	目						
								<p>(5) 複数名訪問の同意が困難な場合における診療報酬・介護報酬加算相当分の補助 3,173 [補助基準額] 診療報酬分：2,700円～4,500円 介護報酬分：1,670円～4,020円 [補助率] 1/2</p> <p>(6) 県民（サービス利用者・家族等）への啓発事業 2,436 在宅医療・介護サービス利用者に対して、サービスの適正利用を啓発。また、在宅医療・介護従事者等からのサービスに対する不満などを相談できる既存の相談窓口を周知。</p>	

課名	科目			新規別	主要施策事項名	予算額 (一般財源)	前年度予算額 (一般財源)	事業の概要	備考																
	款	項	目																						
医療保険課	3	5	1		後期高齢者医療負担金	83,033,885 (83,033,885)	79,572,783 (79,572,783)	1 事業目的 高齢者の健康の保持増進と適切な医療の確保を図るため、高齢者の医療の確保に関する法律に基づき負担金の支出を行う。 2 事業内容 (1) 後期高齢者医療給付費負担金 63,973,001 後期高齢者医療給付費に係る定率負担金 (負担割合：国4/12、県1/12、市町村1/12) (2) 高額医療費負担金 5,213,480 レセプト1件80万円超の高額医療費に対する県負担金 (負担割合：国1/4、県1/4、保険料1/2) (3) 保険基盤安定制度負担金 13,847,404 低所得者等にかかる保険料の軽減に対する補填 (負担割合：県3/4、市町村1/4)																	
<p><後期高齢者医療財政の概要></p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td rowspan="4" style="width: 40%;">支援金 (40%)</td> <td style="width: 10%;">国調整交付金 (8%)</td> <td rowspan="2" style="width: 10%;">(1)</td> <td style="width: 10%;">定率国庫負担金 (24%)</td> <td rowspan="2" style="width: 10%;">定率都道府県負担金 (8%)</td> </tr> <tr> <td>保険料</td> <td rowspan="2" style="width: 10%;">市町村負担金 (8%)</td> </tr> <tr> <td>(2) 高額医療費負担金</td> <td rowspan="2" style="width: 10%;">(県負担:3/4)</td> </tr> <tr> <td>(3) 保険基盤安定制度負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">53%</td> <td colspan="3">47%</td> </tr> </table>										支援金 (40%)	国調整交付金 (8%)	(1)	定率国庫負担金 (24%)	定率都道府県負担金 (8%)	保険料	市町村負担金 (8%)	(2) 高額医療費負担金	(県負担:3/4)	(3) 保険基盤安定制度負担金		53%		47%		
支援金 (40%)	国調整交付金 (8%)	(1)	定率国庫負担金 (24%)	定率都道府県負担金 (8%)																					
	保険料		市町村負担金 (8%)																						
	(2) 高額医療費負担金	(県負担:3/4)																							
	(3) 保険基盤安定制度負担金																								
53%		47%																							
介護保険課	3	5	3		介護給付費負担金	64,794,242 (64,794,242)	62,216,229 (62,216,229)	1 事業目的 市町村の介護保険事業運営の安定化を図るため、法定負担金を支出する。 2 事業内容 (1) 介護給付費負担金 62,949,789 市町村が行う介護給付及び介護予防給付に要する費用の県負担分を支出する。 (県負担割合) 居宅給付費の12.5%、施設等給付費の17.5% (2) 低所得者保険料軽減負担金 1,844,453 市町村が低所得者の保険料を軽減するために繰り入れた費用の県負担分を支出する。 (県負担割合) 繰入額の25%																	
<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td colspan="3">公費負担 (50%)</td> <td colspan="2">介護保険料 (50%)</td> </tr> <tr> <td>国 (居宅25%) (施設等20%)</td> <td>県 (居宅12.5%) (施設等17.5%)</td> <td>市町村 (12.5%)</td> <td>第1号保険料 (23%)</td> <td>第2号保険料 (27%)</td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td colspan="3">低所得者の第1号保険料の軽減のための繰入額</td> </tr> <tr> <td>国 (繰入額の50%)</td> <td>県 (繰入額の25%)</td> <td>市町村 (繰入額の25%)</td> </tr> </table>										公費負担 (50%)			介護保険料 (50%)		国 (居宅25%) (施設等20%)	県 (居宅12.5%) (施設等17.5%)	市町村 (12.5%)	第1号保険料 (23%)	第2号保険料 (27%)	低所得者の第1号保険料の軽減のための繰入額			国 (繰入額の50%)	県 (繰入額の25%)	市町村 (繰入額の25%)
公費負担 (50%)			介護保険料 (50%)																						
国 (居宅25%) (施設等20%)	県 (居宅12.5%) (施設等17.5%)	市町村 (12.5%)	第1号保険料 (23%)	第2号保険料 (27%)																					
低所得者の第1号保険料の軽減のための繰入額																									
国 (繰入額の50%)	県 (繰入額の25%)	市町村 (繰入額の25%)																							